

くらし安心 Q&A

“こんなときどうする”



2008年4月から2009年3月まで、及び2010年4月から2011年3月まで、岩手日報社が企画した「くらし安心Q&A」のコーナーに、もりおか女性センターが毎月1回執筆し、掲載された記事をニュースレターにてご紹介いたします。

*内容は一般化してあります。



夫・パートナーからの暴力

結婚後、主人が私に手をあげたことは2、3回しかありませんが、何事にも命令口調です。私の未熟なところを「教育してやる」「しつけてやる」と言っでは、行動を制限したり、「食わせてやってる」などと怒鳴ります。このごろ、主人の帰宅時間になると動悸がします。病院では悪いところがないといわれますが、いつも頭にモヤがかかったようで晴れません。これもドメスティック・バイオレンス(DV)にあてはまるのでしょうか。



あなたも気づかれていますように、このような夫の言動は、暴力にあたります。暴力には、①身体的暴力(なぐる・けるなど)、②精神的暴力(怒鳴る・行動を制限する・ばかにする)、③社会的暴力(実家や友人との付き合いを制限する・働くことを許さないなど)、④経済的暴力(お金を渡さない・収入や財産を一切知らせない・借金をさせるなど)、⑤性的暴力(セックスを強要する・避妊に協力しないなど)一などがあります。

暴力は、力(権力)を使って相手を支配し、自分の思い通りにしようとするものです。精神的暴力を長年受け続けていると、自分の身の上に何が起きているのか、自分はどうしたいのかなど、自分が置かれている状況を把握し、考える気力さえ奪われてしまいます。

家の中のこのような出来事は子どもたちが目撃しています。このような状況は「子どもに対する虐待」にもあたります。

もりおか女性センター相談室では専門の女性相談員が、女性がかかえるさまざまな問題の解決や、相談者が力を付けていくために必要なことを共に考えます。秘密は厳守されています。安心して相談し、一歩踏み出してください。



● 女性相談 (本館)

相談受付電話 **019-604-3304**

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

- 相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。
- 相談開設時間

	10:00	17:00	20:00
月	10:00 ~ 17:00		
火	10:00 ~ 17:00		
水	10:00 ~	20:00	
木	10:00 ~	20:00	
金	10:00 ~ 17:00		

(毎月第2火曜日、年末年始、土・日・祝日は休み)



もりおか女性センター

管理・運営: 特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて

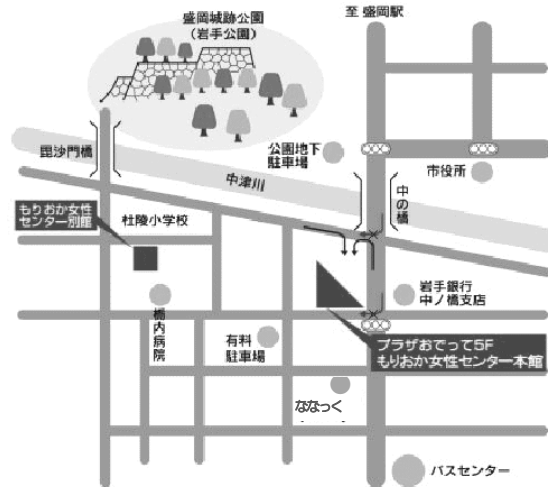
もりおか女性センターは、女と男がともに参画する社会をめざして女性をとりまく様々な問題を考え、解決するための施設です。男女を問わず、すべての市民が気軽に利用できます。

■ 本館

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって5階
 電話番号 (019) 604-3303 FAX 050-2013-4750
 開館時間 月曜日~金曜日 9:00~21:30 (土日祝 17:00まで)
 休館日 毎月第2火曜日、年末年始

■ 別館

〒020-0878 岩手県盛岡市肴町 2-8
 電話番号 (019) 624-3583 (FAX 兼)
 開館時間 月曜日~金曜日 9:00~21:00
 休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始



(バス) 盛岡駅より茶畑・バスセンター方面行き バスセンター前下車 本館まで徒歩3分、別館まで徒歩8分

※女性センターには、本館・別館ともに専用の駐車場はありません。おでって地下駐車場や近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ <http://mjc.sankaku-npo.jp>

あとがき

◆フェスティバルは、多くの方たちにご参加いただき盛会に終了することが出来ました。講演会では、辛淑玉さんからポスターや看板の標語についてお話があり、普段いかに自分が何も考えずにいることを実感しました。いろいろな視点で見ると様々な発見があるかもしれません。皆さんもちょっと注意して見ては・・・(O)

◆フェスティバルのパソコンセミナーがご好評を頂いたので、追加開催をすることになりました。多くの方にパソコンに触れていただき、苦手意識を少しでもなくしてもらえたらと思っています。パソコンにはあまり縁がないという方も、どうぞご参加ください。(M)

ひと ひと
 一 女と男、ともに参画する社会をめざして一

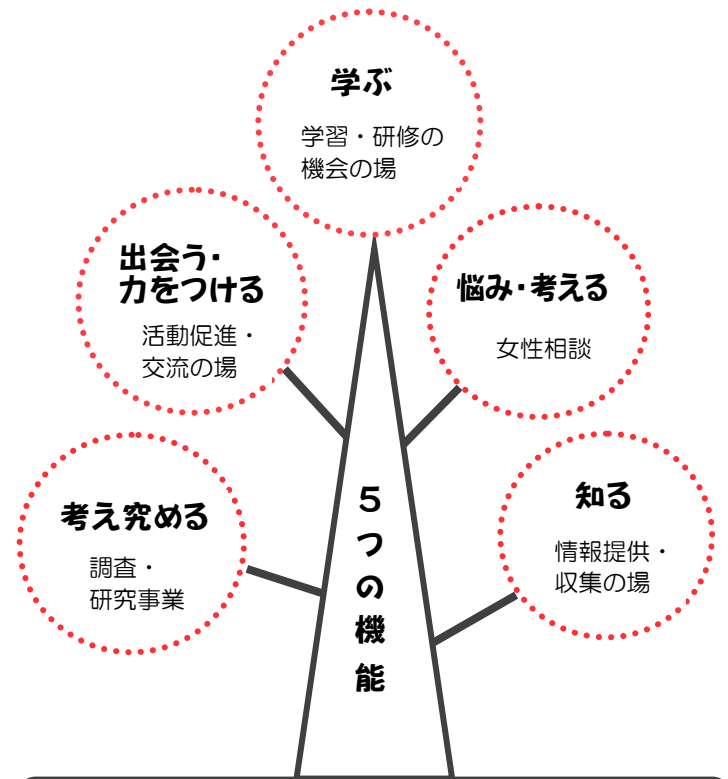
もりおか女性センター

2013年
 11月
 No. 45

ニュースレター

内容

- ◎ フェスティバル終了報告
- ◎ 事業案内「なくそう!! 女性に対する暴力 2013」
- ◎ 起業応援ルームからのお知らせ
- ◎ くらし安心Q&A “こんなときどうする”



平成25年度事業テーマ
 『学び、つながり、明日(あした)を築く』

発行：もりおか女性センター

●●● フェスティバル 2013 終了 ●●●

もりおか女性センターでは、9月27日(金)～29日(日)の3日間フェスティバルを本館・別館の二会場で開催いたしました。

本館会場では、辛淑玉さんの講演会や市民団体によるワークショップ、展示など、また、別館会場では、利用団体の成果発表などが行われました。今年も多くの市民の皆さまにご来場いただき、ありがとうございました。

別館会場

27日のオープニングセレモニーは別館で行われました。忘れてはならない被災地の復興を祈り、参加者の皆さんと一緒に復興ソング「花は咲く」を合唱してのスタートでした。

日頃、別館を拠点として活動している自主グループ29団体による展示や演技の発表、お茶席など2日間盛大に行われ、皆さんパワー全開でした！今年度は、発表参加できなかった団体も係員として参加し、利用団体一丸となつてのフェスティバルでした。また、起業応援ルームでは、一般公開企画として「パソコン「ミニミニ」セミナー」を開催しました。



ボビー歌の会講師 小水内さんのピアノに合わせて皆さんと合唱でスタート♪



椅子に座って気軽にお茶席に参加



作品展示をご覧の皆さん



優雅な社交ダンスを披露



気功のポーズ。来場者の皆さんも一緒に！

「パソコン「ミニミニ」セミナー」

起業応援ルームでは、フェスティバルに合わせ気軽にパソコンに触れてみようという企画で初心者向けのミニセミナーを開催。オリジナルカレンダーや絵はがき作りにチャレンジ！少人数で和気あいあいとした雰囲気を楽しんだ時間でした。



辛淑玉さん講演会

本館会場

「女性と人権 ～女性が自己決定するとき～」

辛淑玉さんは、もりおか女性センターで4年ぶり2度目のご講演でした。今回のテーマは、「女性と人権 ～女性が自己決定するとき～」と題し様々な角度からお話いただきました。会場の約8割の参加者が辛淑玉さんの講演会が初めての方でした。

講演の中で、街でよく見かける標語のポスターや看板をいくつか例にとりあげたお話がありました。例えば1980年代の痴漢のポスター「気をつけよう甘い言葉と暗い道」これを見てどう思うか？どこかおかしくないか？と会場の皆さんへ投げかけました。会場の皆さんから様々な声が上がりました。気をつけるのはいつも女性・・・

また、年代が変わると次は、「注意！Hマンが出るぞ」というポスターが出てきました。そこでも脅かされているのはいつも女性。そして「あなたの一生涯無しに！」、加害者を心配してのメッセージに変わっていききました。一生涯無しになるのは、被害者です。

普段私たちが何気なく見ているものにも、いろいろな問題が含まれていることをあらためて気づく機会となりました。



会場の皆さんの声を聞く辛淑玉さん

辛さんのお話しは、軽快なテンポで会場の皆さんを引きつけあっといつ間のひとときでした。



辛淑玉さん

長い間、社会的に女性たちは意思を持つことを許されてきませんでした。多様な人たちが自分らしく生きて行ける本当の参画社会の実現に向け、未来に対するメッセージとして女性は思ったことを声に出すことが大事。そして理解してくれる人と手をつなぐことが重要であると語られました。

「市民団体支援事業」 テーマ：地域活動と男女共同参画

様々な活動をしている市民団体が企画から運営まで主体的に行うことを支援する事業として毎年フェスティバルに合わせて実施しています。今年度も3団体がワークショップや展示を開催しました。皆さんの声をご紹介します。

- ワークショップ(団体名：岩手レインボー・ネットワーク)
「LGBTIの子どもの向き合い方」～排除・孤立のない学校づくりのために～
【参加者の声】「もっとみんなで理解して性別に関わらない社会を作っていけたら良い」「教員として何が出来るのか、考えたり他の方のお話が聞けて良かった」
- 講演会(団体名：盛岡市婦人防火クラブ連合会)
「今、私たちが考えること」～東日本大震災を通して～
【参加者の声】「日頃からの準備や防災意識を持つことが大切」
- 展示(団体名：エンパワーメント11(い)わた)
「被災女性・支援女性への調査を通じた調査実施者(じよせい)のエンパワーメントの記録」
【実施団体の声】「調査から1年半以上かけて報告書を作成したが、この機会に多くの方に取り組み内容や活動を紹介でき、また熱心にご覧いただき有意義でした」

なくそう!! 女性に対する暴力2013

開催期間:11月15日(金)～21日(木)

国(内閣府)では毎年11月12日から11月25日を「女性に対する暴力をなくす運動」の期間として地方公共団体、女性団体、その他関係機関が協力連携し、意識啓発に取り組んでいます。

もりおか女性センターでは、この時期に合わせて様々な啓発活動を展開します。

11/16 (土) **街頭キャンペーン**
12:00～15:00
会場：イオンモール盛岡南
*パープルリボンの作成やO×クイズでグッズをプレゼント!
また、ギャラリートーク、パネル展示など行います。

本館会場(プラザおでっ5階)

- *パネル展示
- *メッセージTシャツ展示
- *ビデオ上映
- *関連図書コーナー
- *パープルリボンツリーやキルトの展示

「女性に対する暴力をなくす運動」とは...

女性に対する暴力には、DV(ドメスティック・バイオレンス)や性犯罪、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー等様々なものがあります。これらの暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、女性に対する暴力の根絶は、男女共同参画社会を形成していく上で、克服していかなければならない重要課題とされています。この運動は、暴力で苦しんでいる人にメッセージを届けるとともに、暴力を容認したり表面化しにくくしている社会の意識を変えていくことをめざし、全国的に繰り広げられています。



● 起業応援ルーム「芽でるネット」からのお知らせ

□ パソコンミニセミナー

Wordの基本操作をおさらいしながら年賀状を作ったり、インターネットの活用方法などを楽しく学びましょう。マウス操作が苦手な方にもオススメです。

日 時	内 容
12月12日(木)	好きな写真で年賀状を作ろう
H26年1月16日(木)	インターネットを楽しもう
H26年3月13日(木)	好きな写真で季節のお便りを作ろう

会場：女性センター別館 受講料：無料
対象：パソコンに興味がある女性 3人
※詳しい内容や申込み開始日時などはホームページやちらしでご確認ください。

<起業事業に関する申込み・問い合わせ>

起業応援ルーム 芽でるネット ☎ 019-624-3583

URL <http://www.sankaku-npo.jp/mederunet/>

※最新情報はこちらから！ 芽でるネット 検索

